

TEAM UP GARAGE ISR Performance GT Radial 2024 FormulaDRIFT Race report



FORMULA DRIFT[®]



FORMULA DRIFT®

FormulaDRIFT第7戦は、ユタ州ユタモータースポーツキャンパスにて開催された。バンクトラックで開催された前戦シアトルラウンドをうって変わって、今ラウンドはフラットなロードコース。スタートからフィニッシュまで約45秒間、常時全開走行が続くこのトラックはロードコースならではの路面ミューの高さも相まってマシンに与える負担が大きいことでも知られる。そして、今回ターン1のレイアウトに変更がなされ、コース上ゼブラゾーンを超えたエスケープゾーン内にアウトゾーンが設けられるという異例の変更がなされ、各ドライバーはコース上に飛び出していかなければならない違和感と戦いつつコース攻略をしていった。

イベントウィークエンドのハイライト

イベント入場者数: 12,500人

ライブストリーム/イベントコンテンツ観覧者: 7,700,000 人超

ライブストリーム視聴時間: 29,000,000 分

イベントウィーク(8月28日-9月4日)におけるFormulaDRIFT 各ソーシャルメディアハイライト



フォロワー数: 2,600,000+
視聴数: 2,300,000
リーチ数: 2,900,000
エンゲージメント数: 2,700,000
インプレッション数: 8,600,000



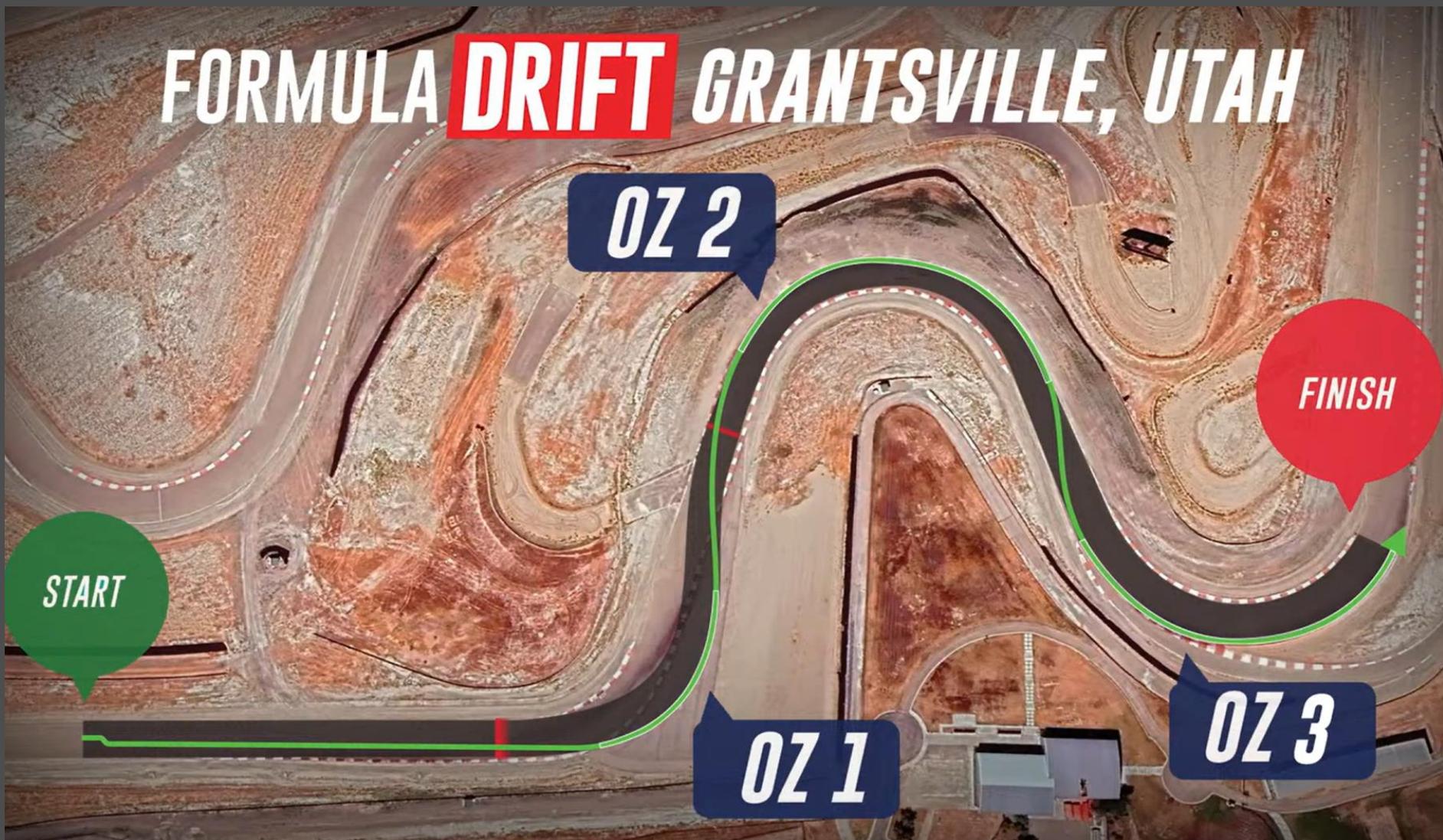
フォロワー数: 1,800,000
視聴数: 4,200,000
リーチ数: 1,600,000
インタラクション数: 309,000
インプレッション数: 6,400,000



サブスクライブ数: 662,000
視聴数: 1,200,000
インプレッション数: 15,500,000
視聴時間: 488,000分

FormulaDRIFT 2024 Rd.7 Utah Motorsports Campusコースレイアウト

FORMULA **DRIFT** GRANTSVILLE, UTAH



FormulaDRIFT USA 2024 Rd.7 TOP32 Final Bracket

TOP 32	TOP 16	GREAT 8	FINAL 4	FINAL 4	GREAT 8	TOP 16	TOP 32
1 Ryan Tuerck							Hiroya Minowa 2
32	Tuerck					Minowa	Kyle Mohan 31
16 Alec Robbins	Hughes					Forsberg	Dan Burkett 15
17 Dylan Hughes		Hughes	Deane	Aasbo	Forsberg		Chris Forsberg 18
8 Jhonnattan Castro		Deane			Aasbo		Kazuya Taguchi 7
25 Andy Hateley	Hateley					Taguchi	Ben Hobson 26
9 James Deane	Deane					Aasbo	Fredric Aasbo 10
24 Ryan Litteral							Nick Noback 23
4 Jeff Jones							Adam LZ 3
29 Derek Madison	Jones					LZ	Daniel Stuke 30
13 Branden Sorensen	Sorensen					Hurst	Jonathan Hurst 14
20 Ken Gushi		Jones	Bakchis	Beechum	Hurst		Taylor Hull 19
5 Aurimas Bakchis		Bakchis			Beechum		Trenton Beechum 6
28 Diego Higa	Bakchis					Beechum	Rudy Hansen 27
12 Conor Shanahan	Shanahan					Field	Matt Field 11
21 Rome Charpentier							Simen Olsen 22
<div style="background-color: black; color: white; padding: 5px; display: inline-block;">FINAL BATTLE</div> <div style="background-color: black; color: white; padding: 10px; display: inline-block;">Aurimas Bakchis — VS — Fredric Aasbo</div>							

(Thursday) 2024年8月29日

公式練習走行日

今回行われたコースレイアウトの変更はドライバーやマシンに対してつじつまが合わないものであった。約90度のコーナーのエスケープゾーンに設けられたアウトゾーン1。ゼブラゾーンを超えてコーナーに入っていく違和感、そして通過するエリアによってはタイヤのビードが落ちる、コントロールアームが曲がってしまうほど高いゼブラゾーンにドライバー、そしてマシンも酷な状況に置かれていた。ほとんどのチームからレイアウト変更の希望が出されたが、練習走行1セッションをすでに終えていた段階でのコース変更は現実的ではないという判断がなされ、レイアウトに変更はなされなかった。

1つのゾーン変更が与えたマシンセットアップへの影響は非常に大きく、ギア比、パワーレベル、レブリミッター等毎週変更を重ね、練習走行後半には満足のいくセットアップを見つけられた。しかし同時に、レイアウト変更によって、追走時後追いドライバーのタイヤスモークによる視界不良は壊滅的に悪く、練習走行を通して完全に攻略しているチームが見られない状態でもあった。

(Saturday) 2024年8月31日

決勝トーナメント

TOP32の対戦相手はBen Hobson選手(Ford Mustang RTR / NITTO Tire)。昨年プロスペックでチャンピオンを取り、今年からFordワークスでPROデビューをしたBen選手。まだ大パワーマシンを完全に乗りこなせていない感はあるものの、昨年別のドライバーがこの会場で優勝を飾ったマシンでもあるため、戦闘力は確かである。1本目、わたしが先行。癖のある1コーナーでのミスは厳禁であるため、無理せず振り出すも、わたしが進入した途端に後追いのBen選手に大きく接触されてしまう。Ben選手のマシンが浮いてしまうほどインパクトは多く、接触後そのまま2台はダートへ飛び出し、走行不可に。ピットへ戻り修復を試みている間にジャッジがくださった采配は“シェアフォルト”。後追いのBen選手だけではなく、先行の自分にも非があるという内容であった。理解が難しいジャッジであったが、チームはマシンを懸命に修復し、2本目の走行に間に合わせた。わたしが後追い。1コーナーでBen選手が大きく姿勢を乱し、その後ろを走るわたしもラインを外してしまう。結果的に、ゼブラゾーンを大きく跨いでしまったことにより、タイヤのビードが落ち、走行は続行できず。先行のBen選手も、マシンが完調に戻っておらずコースアウト。勝負は決まらず、サドンデスへ。

勝負が決まったのはサドンデス3本目。Ben選手は終始好調な後追い、先行を見せていたが、わずかなミスの差、そしてわたしの後追いのほうが先行車両に接近を見せていたというジャッジがくだり、3度のバトルの末、なんとか勝利をものにし、TOP16へ進むことができた。しかし、接触の影響は大きく、接触があった助手席側前後共にサスペンション、ホイール、コントロールアームに損傷があり、チームは次のバトルに向け、急いで修復作業を行った。

TOP16の対戦相手はFredric Aasbo選手(Toyota A90 Supra / NITTO Tire)。昨年同会場のTOP8で負けを喫してしまった相手でもあり、とにかくすべてのコーナーを滑らかにハイスピードで安定して走る選手である。1本目はわたしが後追い。1コーナー振り出し後、Fredric選手の減速がわたしが思っていたよりも大きく、アウトゾーン2に向かうアクセルオンのタイミングが遅れてしまう。アウトゾーン2に向けてギャップを埋めにかかるも、再び減速ポイントが交差し、軽く接触が起きてしまい、スムーズな後追い走行にはならなかった。

入れ替えて、先行。自身の後追いのミスによりアドバンテージを与えてしまった以上、先行でのミスは絶対に許されない状況。難関1コーナーはしっかりとクリアするも、2コーナーに向けてスピードが乗りすぎてしまい、大きな減速を強いられる。減速後、アウトゾーン2からタイヤ2.5本分ほどラインを外してしまい、修正により車速が落ち込んでしまったところに、後追いFredric選手はぴったりとドアに接近し、その距離を保ったままフィニッシュラインへ。残念ながら後追い先行ともに自分のミスにより相手にアドバンテージを与えてしまい、TOP16にて敗退する結果となった。



TEAM UP GARAGE ISR Performance GT Radial

2024 FormulaDRIFT USA Race report

FormulaDRIFT USA 2024 TEAM UP GARAGE ISR Performance GT Radial
協賛 / 協カスポンサー各社様

UP GARAGE

ISR
PERFORMANCE

GT RADIAL

YELLOW
SPEED RACING USA

enjukuracing

Crooover

MOTUL

ORC
Original Racing Clutch

TOMEI
The Engine Specialist

FRSE
FRS Engineering

WISEFAB
WISERACING.COM

WedsSport
RACING WHEEL

KORU WORKS

MW
MECHANIX WEAR

az rag(s)
azrag.com

DIAMOND
Pistons

2 PERFORMANCE

DEI
DESIGN ENGINEERING INC.

SUPERTECH

radium

ROCKETLEVEL

MAD
SWEDEN

BRIDE

Rocket Bunny

MAGNUS
M.C.

Sendon.com

Ninja Style
MADE IN JAPAN

FORMULA DRIFT

TEAM UP GARAGE ISR Performance GT Radial
2024 FormulaDRIFT USA Race report